

9/19 古川～仙台間走行中の はやぶさ・こまち6号にて車両分離発生



会社のプレス及び各方面の反応

東北本部長の記者会見



齋藤国土交通大臣の記者会見



福島のおゆき衆議院議員



9月19日はやぶさ・こまち6号は、古川～仙台駅走行中はやぶさ号（U編成）と、こまち号（Z編成）が分離して緊急停車した。盛岡駅での併合時の連結器は目視では異常なしとのことで報道では電氣的トラブルとされていますが、列車分離した事実が変わりありません。早急に徹底的な原因究明が待たれます。13時12分に運転再開となりましたが対応された方は大変おつかれさまでした。



東北新幹線の連結器

今回の事象に齋藤国土交通大臣は「鉄道輸送への信頼を揺るがすものだ」とのべ、福島のおゆき衆議院議員は「会社の運営体制そのものを根本から監査しないと、いずれ取り返しのつかないことが起きるであろう」とも述べている。施策に邁進するなか、系統のプロをつぶし、みどりの窓口をつぶした結果「最近の JR 東日本何かおかしくないですか？」とされている。今回の事象を含め信頼回復には徹底的な原因究明が求められている。

安全こそが鉄道企業の原点だ！！